

地域の ほっ♡と話

～令和2年度総集編～

令和2年度の1年間、さまざまな地域の集まりを訪問し、心がほっとする温かなお話をたくさん聴かせていただきました。コロナ禍の中、例年どおりと

はいかない状況でも、皆さんでしっかりと感染対策を行い、さまざまな工夫をしながら居場所づくりを続けられています。

「集まりの場に出掛けて楽しくおしゃべりすることで、心も身体も元気になれる」、「地元の昔話ができて嬉しい」そんな声が数多く聴こえてきました。一人ひとりが居場所づくりの大切な役割を果たしています。

来年度も地域にある、温かな“居場所”をご紹介します。



しゃべらまい会（赤羽根）



めぐみ（神戸）



高松クリスマス会（高松）



東脇ガーデンカフェ（高松）



つばき会（中部）



仲よし会（東部）



神戸シルバーサロン（神戸）



野田いきいき会（野田）



ほうべの集まり（堀切・和地）

ほっ♡と後日談

1月号に掲載した「東脇ガーデンカフェ」から嬉しいお知らせがありました。

「社協だよりを見たという方が野菜を持ってきてくれたので、市内のグループホームに寄付することができた」とのことでした。

今後も、思いやり活動の輪が広がっていくといいですね。

